

請願・陳情審査

今回3件の陳情は
民生文教常任委員会で
3月4日に審査しました

採択	陳情名	申請者	常任委員会 3月4日 審査結果	本会議 3月14日 採決結果
	「那須特別支援学校の 寄宿舎閉舎を撤回し存 続を求める」陳情書	那須町 那須特別支援学校 元寄宿舎保護者会会長 同校 元学校評議員 宮下順夫	採 択	採 択 採択に全会一致

陳情内容

昨年11月に栃木県教育委員会から那須特別支援学校寄宿舎を2023年3月末で閉舎するという発表があったが閉舎には多くの問題をかかえている。関係者から十分に質疑を受け、諸問題の解決をはかるため閉舎を撤回し、当面は存続させるよう栃木県に対し意見書を提出するよう求める。

審査報告

- 「遠距離による通学困難のために寄宿舎を利用する必要のある子どもが減少」という県発表の文言については、現時点でも一定数の希望があるという事実の裏返しであり、寄宿舎を通学保障機能と限定的に位置づける立場からみても、少なくなってきたから閉舎という論理は成り立たない。
- コロナ禍を理由に寄宿舎の人数制限を行えば、利用者減という県の報告となる。しかし、障害があり支援学校に通う児童生徒数は年々増加し、入舎希望者増は明らかだ。広い那須町で仮にスクールバスを延伸しても、乗車時間が増えれば児童生徒の負担が増す。

最終日

3月14日に県知事、県教育委員会へ栃木県那須特別支援学校寄宿舎の廃校の意見書を追加議員案で提出

「閉舎について当面撤回し関係者一同と存続に向けて誠意ある話し合いを行うよう要望する」

→ 全会一致で可決!!

請願陳情者への陳述機会の確保と 審議結果通知の見直し

令和3年12月より請願陳情者に10分程度の陳述の機会を確保しました。

不採択	陳情名	申請者	常任委員会 3月4日 審査結果	本会議 3月14日 採決結果
	「新型コロナワクチンのリスクとベネフィット両方の情報開示の徹底と被害者相談窓口の設置に関する陳情」	佐野市 栃木命と人権を守る市民の会 代表幹事 葛西慶子他4名	不採択	不採択 不採択に全会一致

陳情内容

正確な判断や選択を自由にできるよう、リスクとベネフィットの両方の情報を広報紙や接種券に開示し、インフォームドコンセント等の徹底し、感染状況のみではなく、ワクチン接種後の副反応、後遺症及び、死亡者の人数を、県と連携し可能な限り町民に開示し、行政による被害者相談窓口を町内に設置をすること。

審査報告

町の接種案内資料にワクチン接種説明書があり、その中で副反応の説明がある。相談窓口についても県と町に既に設けられている。

不採択	陳情名	申請者	常任委員会 3月4日 審査結果	本会議 3月14日 採決結果
	「日本の法令に基づき、新型コロナウイルス感染予防に関連する強要は違法行為であることを市民(町民)及び職場、学校への周知徹底の陳情」	佐野市 栃木命と人権を守る市民の会 代表幹事 葛西慶子他4名	不採択	不採択 不採択に全会一致

陳情内容

職場及び学校内において、新型コロナワクチンの接種の強要、PCR検査や抗原検査による陰性証明提出の強要、マスク着用を強要するハラスメント問題、雇止めや退職勧奨及び不当な解雇問題、差別やいじめによる人権侵害などを行わないよう周知徹底させることを求める。

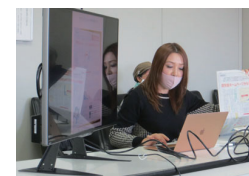
審査報告

町は、さまざまな強要、ハラスメント問題、差別やいじめによる人権侵害が行われないように、「那須町互いに思いやる条例」を1年前に制定するなど、本陳情の要請事項は既に行われている。

※陳情内容、審査報告については、抜粋して掲載しております。



陳述の様子



前回までは、陳情者へ審査結果のみ通知していましたが、今回より委員会審査及び議会審議の経過を明記し、陳情者に通知することとしました。